



Fashion Channel News

- March, 2018 -

- #1489 2018 Spring/Summer Paris Men's CoLLection part1
[収録ブランド] アレキサンダー・マックイーン / アミ・アレクサンドル・マテュッシ /
ベルルッティ / ディオール・オム / ドリス・ヴァン・ノッテン
- #1490 2018 Spring/Summer Paris Men's CoLLection part2
[収録ブランド] ファセッタズム / ハイダー・アッカーマン / イッセイ・ミヤケ・メン /
ケンゾー / ランバン
- #1491 2018 Spring/Summer Paris Men's CoLLection part3
[収録ブランド] ルイ・ヴィトン / ポール・スミス / ピガール / リック・オウエンス /
リンシユウ
- #1492 2018 Spring/Summer Paris Men's CoLLection part4
[収録ブランド] サカイ / トム・ブラウン / ニューヨーク / ホワイトマウンテンアリング /
ワイ / プロジェクト / ヨウジ・ヤマモト



7-17-14 Roppongi Minato-ku Tokyo 106-0032

TEL. 03-3746-3323 FAX. 03-3408-5549

URL. <http://fashionnews.co.jp> E-MAIL. info@fashionnews.co.jp

Collection

#1489-#1492

フォーマル×マリンが融合したスタイルとは？
2018 春夏 パリメンズコレクション



パリメンズコレクションが2017年6月21日～25日の5日間にわたって開催された。今シーズンは「ALEXANDER McQUEEN(アレキサンダー・マックイーン)」が2016-2017年秋冬以来のランウェイショーを披露したほか、「FACETASM(ファセッタズム)」「KENZO(ケンゾー)」「SACAI(サカイ)」「WHITE MOUNTAINEERING(ホワイトマウンテンアリング)」ら日本人デザイナーが手掛けるブランドが多数参加するなど、見どころ満載のコレクションとなった。番組では日本勢6ブランドを含む19ブランドを紹介する。



ズデザイナーたちの手にかかり、よりエレガントに生まれ変わった。テーマ解釈を加え、そこにマリンモチーフをプラスすることで、ミラノとは一

理)は“Seek & Find”をテーマに、メンズフォーマルをストリート風にオールを合わせたり、スコットランドの正装を思わせるタータンチェックなど、フォーマルなアイテムをカジュアルに落とし込んだ。メタルやフぞかせる。メンズとレディースの合同ショー形式の発表で、性差の垣根を超えたスタイリングにも注目したい。



「PAUL SMITH(ポール・スミス)」はマグロやサンゴ、ハワイの海の風景など、マリンモチーフをプリントに採用。アロハシャツ、ネクタイ、ベルト、バッグにあしらったマリンプリントと、1980年代のかっちりとした細身のテーラードスーツのギャップが斬新だ。スーツのラベルは繊細な刺繍でデコラティブに演出。オレンジ、イエロー、パープル、スカイブルーなど、カラフルな色使いがエキゾチックな南国イメージを一層引き立てている。



「ALEXANDER MACWEEN(デザイナー：サラ・バートン)」は精巧なテーラリング技術を駆使し、オーソドックスなメンズテーラードを時には女性的に、時にはカジュアルに、絶妙なさじ加減でスタイルを完成させた。インスピレーション源はラドヤード・キップリングの詩の一節は「開拓者と探検家、語り部と収集家」。ダブルプレストジャケットと細身のクロップドパンツのセットアップスーツは白いスニーカーでドレスダウン。オーバーサイズのトレンチコートはチェックのシルクジャカードを表面に接ぎ合わせ、一癖あるメンズエレガンスを提案した。